

第2次つるが男女共同参画プラン

平成23年度施策実施報告書

企画政策部市民協働課

(平成24年5月28日まとめ)

平成23年度男女共同参画プランにおける施策の実施状況

基本目標Ⅰ 男女の人権尊重の意識をつくる

具体的施策数	6	計画項目数	17	取組課	13 課
		23年度着手項目数	15		
		次年度以降着手項目数		事業数	30 事業
		実施率	88%		

基本目標Ⅱ 男女共同参画のための生活環境を整える

具体的施策数	7	計画項目数	17	取組課	17 課
		23年度着手項目数	14		
		次年度以降着手項目数	1	事業数	77 事業
		実施率	82%		

基本目標Ⅲ 男女共同参画のための仕事環境をつくる

具体的施策数	9	計画項目数	16	取組課	6 課
		23年度着手項目数	15		
		次年度以降着手項目数	1	事業数	35 事業
		実施率	94%		

基本目標Ⅳ 男女共同参画のまちづくりを推進する

具体的施策数	3	計画項目数	9	取組課	12 課
		23年度着手項目数	7		
		次年度以降着手項目数	1	事業数	27 事業
		実施率	78%		

男女共同参画の視点を取り入れた推進体制

具体的施策数	9	計画項目数	18	取組課	34 課
		23年度着手項目数	17		
		次年度以降着手項目数	1	事業数	109 事業
		実施率	94%		

合計

具体的施策数	34	計画項目数	77	取組課	82 課
		23年度着手項目数	68		
		次年度以降着手項目数	4	事業数	278 事業
		実施率	88%		

第2次つるが男女共同参画プラン具体的施策実施報告書

評価欄 A:成果ある B:やや成果ある C:どちらともいえない D:あまり成果ない E:成果ない

次年度欄 新:新規に取り組む 継:継続する 検:内容等を検討する 廃:廃止する

基本目標 I 男女の人権尊重の意識をつくる

基本課題(1) お互いに人権を尊重しあい、暴力を根絶する社会をつくる

施策1 日頃からその人らしさと能力を尊重する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 人権尊重に関する啓発を充実する	人権擁護啓発事業 ・人権週間にあわせ、啓発活動を実施	A	継	総務課
	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画講座の開催 3回 135人参加 ・第2次つるが男女共同参画プランの啓発活動にて実施 (広報紙掲載、小学生対象パンフレットの作成、啓発イベントの開催)	A	継	市民協働課
	人権教育指導者研修会 148名参加	A	継	生涯学習課
② 個人の意思や個性を尊重した進路指導を行う				実施主体が関係機関のため記載なし
③ 固定的な価値観にとらわれず人権を尊重した行動をする				実施主体が市民のため記載なし

施策2 リプロダクティブ・ヘルス/ライツなどについて学ぶ

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① リプロダクティブ・ヘルス/ライツなどについて学ぶ	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画講座での啓発 ・広報紙の特集(第2次つるが男女共同参画プラン策定)で説明	A	継	市民協働課
	健康相談等事業 ・女性の健康の保持・増進を促し、女性が自己の健康管理を行えるよう、女性のライフステージに対応した課題において、健康教育、知識の普及・啓発、健康相談、保健指導を行うよう支援	A	継	健康管理センター

施策3 DV(配偶者等からの暴力)を防止する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① DVに対する正しい知識や被害者支援についての啓発を充実する	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画講座(デートDV予防講座、DV被害者支援専門研修会) 開催2回 95人参加 ・市区長連合会総会において、相談事業の現状について説明	A	継	市民協働課
② DVに関する相談体制を充実し、被害者への支援を行う	相談事業 ・相談員を増員(1名→2名)し、相談日、時間を拡充 相談総件数322件(うちDV21件) ・関係機関との連携を実施	A	継	市民協働課
③ 通報体制を確立しDVの被害者を保護・救済する	相談事業 ・相談者又は関係機関からの情報により、二州健康福祉センター等と連携して実施 保護件数1件	A	継	市民協働課

③ 通報体制を確立しDVの被害者を保護・救済する	DV被害者への支援措置 ・住民基本台帳の一部の写しの閲覧、住民票の写し等の交付及び戸籍の附票の写しの交付を制限し、被害者を保護	A	継	市民課
	市営住宅管理運営事業 ・配偶者からの暴力被害者の公営住宅への入居について優先的に入居させる。入居実績なし	C	検	住宅政策課
④ デートDVや子どもへの暴力など、若年層の被害を防止する	相談事業 ・デートDV予防講座を開催 1回 敦賀短大 70名参加 ・要保護児童地域連絡協議会との連携	A	継	市民協働課
	要保護児童対策地域協議会 (代表者会議1回、実務者代表者会議1回、実務者会議9回、個別検討会議22回) ・要保護児童ケース237件	A	継	児童家庭課
	児童虐待防止についての広報活動 ・広報紙にて、虐待通告は義務であることを周知し、併せて緊急連絡先を掲載することで、事態の深刻化や未然防止に努めた。	A	継	児童家庭課
	家庭児童相談室運営事業 ・保健師、臨床心理士等を配置	A	継	児童家庭課

基本課題(2) 人権尊重の教育を推進する

施策4 人権に関する教育を推進する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 人権を尊重した教育を実施する	教育の方針 ・学生の学ぶ権利を尊重し、不利益を被らない公平な教育を実施する。 ・学生の様々な問題に対して、心理的援助を行うカウンセリングを充実する。 ・患者の権利を尊重した倫理的配慮が出来る看護方法を教育する。	A	継	看護専門学校
② 教職員・児童・生徒の悩み相談等を充実する	ソーシャルワーカー配置事業 ・様々な環境的要因により学校生活に不応を起している児童・生徒及び保護者との関わりを持ち、環境改善をするためのスクールソーシャルワーカーを配置した。	A	継	学校教育課
	ハートフル・スクール管理運営事業 ・市内の小中学校に在学する不登校の児童生徒や保護者、その他特別な事情のある者の教育相談、訪問指導、適応指導を行った。	A	継	学校教育課
③ 人権に配慮した校舎整備を行う	体育館スロープ整備 中央小・松原小・中郷小	A	継	教育総務課

施策5 生涯学習などで人権尊重・平等の啓発を推進する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 学習講座で人権尊重や男女平等を考える	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画講座の開催 3回 135人参加	A	継	市民協働課
	なし	—	検	生涯学習課

② 女性問題や男女共同参画に関する蔵書を充実する	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画関係図書の閲覧及び貸し出しを実施 新規購入 10冊	A	継	市民協働課
	図書館蔵書整備 ・市民の要望により関連図書を購入、一般書架へ配架	A	継	図書館

施策6 国際交流を通じて人権尊重を考える

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 小・中学生の海外派遣などを通じて国際交流を深める	国外姉妹都市提携業務委託事業 ・姉妹都市 中国・台州市へ使節団を派遣し、若年層からの国際交流の意識づくりをしている。 小学校6年生 8名 中高生 11名 計19名	A	継	国際交流貿易課
② 国際交流の場で人権尊重を学ぶ機会をつくる	男女共同参画推進事業 ・国際交流員と市民との交流講習会を開催し、異文化理解の機会を提供 全6回 延べ66人参加	A	継	市民協働課
	国際交流団体活動支援事業 イベントの開催及び参加を通じて、異文化に対する理解を深める機会とした。 ・「REINAN国際交流の集い」への補助及び参加 (10月16日開催) ・「敦賀国際交流まつり」への補助及び参加 (10月30日開催)	A	検	国際交流貿易課
	なし	—	検	生涯学習課
③ 外国語講座や外国人向け日本語講座を開催し、円滑なコミュニケーションを支援する	国際交流団体活動支援事業 ・敦賀国際交流ネットワークへの支援 日本語教室 計2,101回、 日本語ボランティア講座 33名	A	継	国際交流貿易課
	小学校外国語活動支援員配置事業 ・ALTとして効果的に活用することにより、小学校外国語活動を円滑に行った。	A	継	学校教育課
	生涯学習推進事業 ・ロシア語講座、英会話講座、中国語講座、韓国語講座 生涯学習センター、2地区公民館において開催 267回 4,049名参加	A	継	生涯学習課
	地域子ども教室 ・子ども英会話教室 粟野公民館にて開催 1回59名参加	A	継	生涯学習課
④ 外国籍の市民向け総合相談窓口の設置や関連団体との連携を進める	相談窓口 ・外国籍の市民の相談等に関係機関と連携して対応 相談件数2件	A	継	生活安全課
	関係団体との連携 ・財団法人福井県国際交流嶺南センターと連携し、対応している。	A	継	国際交流貿易課

第2次つるが男女共同参画プラン具体的施策実施報告書

評価欄 A:成果ある B:やや成果ある C:どちらともいえない D:あまり成果ない E:成果ない

次年度欄 新:新規に取り組む 継:継続する 検:内容等を検討する 廃:廃止する

基本目標Ⅱ 男女共同参画のための生活環境を整える

基本課題(1) 家庭での意識改革を進める

施策7 男女ともにワーク・ライフ・バランスのあり方を尊重しあう

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① ワーク・ライフ・バランスについて啓発を行う	男女共同参画推進事業 ・広報紙の特集(第2次つるが男女共同参画プラン策定)で説明 ・男女共同参画推進員研修会で啓発	A	継	市民協働課

施策8 性別にとらわれない役割分担を行う

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 家事や子育て、介護についての分担を性別に関係なく夫婦や家族で話し合っ決めて決める				実施主体が市民のため記載なし

基本課題(2) 子育てにおける男女共同参画を推進する

施策9 家族ぐるみ・地域ぐるみでの子育てを推進する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 周産期等における健康診査や子育ての相談、乳児健康診査などを実施する	1歳6か月児健診・3歳児健診事業 ・子どもの相談だけでなく、母の育児不安やストレス等に対する支援	A	継	健康管理センター
	すこやか育児サポート事業 ・訪問指導、子どもの年齢に応じたセミナーの開催など 育児の孤立化を防ぎ、不安なく子育てができるよう支援	A	継	健康管理センター
	産後ケア事業 ・核家族化が進む中、助産師により24時間対応で、産後の母親のケアや育児不安を軽減	A	継	健康管理センター
	妊婦健康診査事業 ・妊娠中にかかる健診費用を公費で助成し、安心安全な出産を迎えることができるよう支援	A	継	健康管理センター
	乳児健康診査事業 ・全ての乳児が平等に受診できるよう乳児期に3回の健診を無料で実施し、必要に応じて継続支援を行う	A	継	健康管理センター
	地域子育て支援センター事業 ・毎月、生後2ヶ月の乳児を対象にベビーすこやかセミナーを実施。母親のストレス解消、母親同士の情報交換、仲間作りを支援。助産師、保健師、保育士が育児相談に対応、母親同士の仲間作りに対する場の提供。 ・月2回すくすく健康相談を実施し、身体計測、育児相談に対応。 ・月1回栄養士による食育講座を実施し、乳幼児の栄養面や食に関する不安の解消を図り、食に対する意識の向上を支援。	A	継	子育て総合支援センター
② 子育てにおける父親の役割を考える講座を開催する	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画講座(男性の家事育児支援講座)を開催 全3回 男性延べ30人参加	A	継	市民協働課

② 子育てにおける父親の役割を考える講座を開催する	地域組織活動育成事業 ・父親クラブ(敦パパ)結成(平成23年度)により、活動の中で講座や勉強会を開催した。	A	継	児童家庭課
	地域子育て支援センター事業 ・毎週土曜日に「パパと遊ぼう」を実施。 ・市民協働課と共同し、父親を対象とした事業や育児サポート教室を実施し、父親の子育て参加を支援。 子育て応援プログラム 9回ほか実施、 パパ参加延人数507人	A	継	子育て総合支援センター
③ 子育て支援ネットワーク活動など、地域全体で子育てを支援する	地域子育て支援拠点事業(ひろば型1ヶ所、センター型1ヶ所、各地区出張ひろば) ・親子が気軽に集い、交流、育児相談等を行う場を設置し、地域における子育て支援機能の充実を図った。	A	継	児童家庭課
	保育所地域活動事業 ・小学生との交流、運動会、芋ほり等の活動をする事によって保育内容の充実と福祉活動の推進を図った。	A	継	児童家庭課
	マイ保育園登録事業 ・妊婦や母親等が身近な保育園に登録することにより、出産前から入園までの間、特に不安の多いこの時期に保育士等が継続的な相談業務に応じた。また、通常保育園内において保護者と保育士の間で相談業務に応じた。	A	継	児童家庭課
	地域子育て支援センター事業 ・子育て中の親子が利用しやすいように、市内9ヶ所に出向いて出張子育てひろばを実施。 参加延べ人数 6,938人 ・地域のひろばに、ボランティアの参加を呼びかける。 ・子育てサークルに対し活動場所の提供。	A	継	子育て総合支援センター
	親子なかよしひろば 全20回 参加者1,741名(大人842名 幼児899名)	A	継	児童文化センター
	関係団体の活動への支援 ・子育てサークル等への活動場所の提供	A	継	児童文化センター

施策10 保育サービスの充実で子育てをサポートする

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 子育て家庭の多様なニーズに対応した保育サービスを充実する	保育サービスの充実 様々な保育サービスを提供し、子育てしやすい環境整備を行った。 ・通常保育事業(22園) ・一時保育事業(7園) ・延長保育事業(8園) ・すみずみ子育てサポート事業(2ヶ所に委託) ・休日保育事業(2園) ・障害児保育事業(22園) ・産休明け保育事業(8園) ・病後児保育事業(1園) ・マイ保育園登録事業 ・ほっとタイム事業	A	継	児童家庭課
② 学童保育を充実する	放課後児童健全育成事業(小学校区内11ヶ所で実施) ・小学1年生から3年生までの児童を対象に、放課後の適切な遊び場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることで、保護者が安心して就労できるように支援した。 利用延べ人数79,709人	A	継	児童家庭課
	放課後児童健全育成事業 ・南小学校区の1年生から3年生までの児童を対象に、授業終了後、適切な遊び場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図り、保護者が安心して就労できるように支援した。 利用延べ人数7,629人	A	継	子育て総合支援センター

② 学童保育を充実する	放課後地域子ども教室 ・3地区公民館において開催 477回 2,966名参加	A	継	生涯学習課
-------------	---	---	---	-------

施策11 ひとり親家庭を支援し、自立した生活環境をつくる

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① ひとり親家庭の経済的負担を軽減する助成制度を実施する	ひとり親家庭への支援事業 経済的負担を軽減する各事業を実施した。 ・児童扶養手当支給事業(年3回支給) ・母子家庭等医療費助成事業(毎月) ・母子・父子家庭小中学校入学祝い品支給事業(制服) ・若年母子・父子家庭親子のつどい事業(8月実施) ・母子家庭等福祉資金貸付事業 ・寡婦福祉手当支給事業(年2回支給)	A	継	児童家庭課
② ひとり親家庭が安心して子育てができるよう、相談活動や就職支援などを行う	母子家庭自立支援給付金 経済的な自立を支援した。 ・教育訓練 ・高等技能訓練促進費 ・入学支援修了一時金	A	継	児童家庭課
	子育て等の相談への対応 相談員等により適切な助言ができるよう対応した。 ・母子自立支援員(1人) ・民生委員児童委員(各地区) ・家庭児童相談員(5人)	A	継	児童家庭課
	地域子育て支援センター事業 ・安心して相談ができるように、独立した相談室、相談電話を設置。 ・保育士が常時相談に応じると共に、必要な情報提供を実施。働きながら安心して子育てができるように支援。	A	継	子育て総合支援センター

基本課題(3) 高齢者や障がい者福祉・介護における男女共同参画を推進する

施策12 福祉サービスの充実で高齢者の生活を支援する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 元気な高齢者の健康維持や生きがいづくりを支援する	老人福祉バス運行事業 ・教養の向上、健康増進のための老人クラブ行事に対し市民福祉会館等までバス運行し支援 バス利用回数(往復) 大型51回、小型74回	A	継	地域福祉課
	いきいき生涯大学運営事業 ・歴史、文学、教養講座を開催(月2回)し、高齢者の教養を深めることを支援 学生数175人	A	継	地域福祉課
	いきいき生涯大学院運営事業 ・生涯大学等を卒業した学習意欲のある方を中心に講座を開催(月1回)し、生きがいや社会参画意識を向上 学生数72人	A	継	地域福祉課
	高齢者外出支援事業 ・75歳以上の高齢者にバス、タクシー、介護タクシー、リポート及び市民福祉会館で利用できる外出支援券を交付し、在宅高齢者の積極的な社会参加を支援 利用者数4,445人	A	継	地域福祉課
	健康診査事業 ・いきいきと自分らしく生きる健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病や介護予防につながるよう支援	A	継	健康管理センター

① 元気な高齢者の健康維持や生きがいづくりを支援する	<p>介護予防一次予防事業(一般高齢者対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・からだ元気アップ教室、脳の健康教室、地域ふれあいサロン等 7事業実施 延2,121回実施 延26,508人参加 	A	継	介護保険課
	<p>高齢者学級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区の公民館において、教養講座や歴史講座の他、健康教室を開催 8地区公民館において開催 35回 3,349名 	A	継	生涯学習課
② 住み慣れた地域・自宅での生活が続けられるサービスを提供する	<p>相談支援事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者に対し必要な情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行い、障害者本人や保護者を支援 延べ相談件数12,386件 	A	継	地域福祉課
	<p>重度身体障害者住宅改造補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重度身体障害者が、日常生活に障害となる住宅を改造する場合に費用の一部を補助 補助件数2件 	A	継	地域福祉課
	<p>高齢者外出支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の高齢者にバス、タクシー、介護タクシー、リラポート及び市民福祉会館で利用できる外出支援券を交付し、在宅高齢者の積極的な社会参加を支援 利用者数4,445人 	A	継	地域福祉課
	<p>障害福祉サービス費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅又は施設において、生活上または療養上の必要な介護等の支援を援助 ・家庭に複数の障害福祉サービス利用者がある場合等にそれぞれの合算額が上限額を超過した場合に、超過額を支給し支援 ・身体的又は社会的なリハビリテーションや就労へのつながりを支援 介護給付費 対象延べ人数3,598人 訓練等給付費 対象延べ人数1,671人 サービス利用計画作成費 対象延べ人数164人 	A	継	地域福祉課
	<p>補装具費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義肢、装具、車いす等の補装具の購入や修理に係る費用を支給 支給件数148件 	A	継	地域福祉課
	<p>日常生活用具給付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者に、日常生活用具を給付し、自立した日常生活を支援 給付件数1,479件 	A	継	地域福祉課
	<p>移動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の自立生活や社会参加を促すため、外出時の移動を支援 延べ利用者数326人 	A	継	地域福祉課
	<p>地域活動支援センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設にて、創作的活動、生産活動の機会の提供し社会との交流などを支援 延べ利用者数2,871人 	A	継	地域福祉課
	<p>生活サポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付の支給対象とならない障害者に対し、家事や日常生活に関して必要な支援を行う。 延べ利用者数5名 	A	継	地域福祉課
	<p>市営住宅住宅交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターが設置されていない市営住宅の2階以上の入居世帯で、身体が不自由なため1階へ移転実績3件 	A	継	住宅政策課
	<p>市営住宅維持修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅内の手すり等バリアフリー修繕及び改修工事実績3件 	A	継	住宅政策課
<p>介護予防二次予防事業 (要介護状態となる恐れの高い高齢者対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よくばり貯筋教室、元気はつつ俱樂部の2事業実施 延167回実施 延1,679人参加 	A	継	介護保険課	

② 住み慣れた地域・自宅での生活が続けられるサービスを提供する	包括的支援事業 ・地域の高齢者のあらゆる相談(虐待・権利擁護含む)に対応し、情報提供や関係機関との連携等を行った。 総合相談件数 延3,364件	A	継	介護保険課
	居宅介護(予防)サービス給付事業 ・住み慣れた地域での生活が継続できるよう、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与、住宅改修費等の各保険給付を行った。 延66,577件	A	継	介護保険課
③ 単身世帯でも住み慣れた地域・自宅での生活が続けられるサービスを提供する	緊急通報システム整備事業 ・自宅で急病や災害等緊急時に、ボタン・センサーで異常を判断しセンターに通報することにより、ひとり暮らし高齢者の在宅生活を支援 利用者数538人	A	継	地域福祉課
	食の自立支援事業 ・食事の配達、安否確認を実施し、高齢者が住み慣れた自宅での継続した生活を支援 利用者数55人(配食数3,401食)	A	継	地域福祉課
	寝具洗濯サービス事業 ・年1回寝具の洗濯消毒の助成を行い、高齢者が住み慣れた自宅での継続した生活支援 利用者数334人	A	継	地域福祉課
	高齢者所在確認事業 ・所在確認装置購入等に要した費用の一部を助成し、徘徊高齢者の在宅生活を支援 利用者数4人	A	継	地域福祉課
	住環境整備事業 ・要支援・要介護認定高齢者の自宅を暮らしやすい住空間にするため、洗面台、昇降機の取り付け等改修費用の一部を助成し、在宅生活を支援 助成件数8件	A	継	地域福祉課
	なし	—	検	介護保険課
④ 家族による介護の心身・経済的負担を軽減するため、介護福祉サービスを充実する	家族介護用品支給事業 ・介護用品支給券を支給して、介護による経済的負担を軽減 利用者数1,179人	A	廃	地域福祉課
	寝たきり老人等介護福祉手当支給事業 ・在宅にて、寝たきり高齢者を常時介護をしている方を支援するために福祉手当を支給 対象者数115人	A	継	地域福祉課
	訪問入浴サービス事業 ・寝たきりの重度障害者の家庭に移動入浴車を派遣し、入浴の介助を行い、在宅生活を支援 派遣延べ回数415回	A	継	地域福祉課
	日中一時支援事業 ・介護者が一時的に介護ができない場合等、日中活動の提供や見守りなどを支援 延べ利用者数978人	A	継	地域福祉課
	重症心身障害者等福祉手当支給事業 ・重症心身障害者等の介護者に対し福祉手当を支給することにより、在宅重度障害者の家族を支援 延べ支給人数10,457人	A	継	地域福祉課
	重度身体障害者住宅改造補助金 ・重度身体障害者が、日常生活に障害となる住宅を改造する場合に、費用の一部を補助し、在宅生活を支援 補助件数2件	A	継	地域福祉課
	重度身体障害者等タクシー利用助成費 ・外出の機会を設けるため、重度身体障害者等にタクシーチケットを交付 利用件数タクシー5,225件 リフトタクシー2,181件	A	継	地域福祉課
	家族介護継続支援事業 ・家族の介護負担を軽減するため、要支援者及び要介護認定がない方の紙おむつ購入のための費用の助成を行った。 延2,789件 (非課税世帯月6,000円、課税世帯月4,000円)	A	検	介護保険課

⑤ 介護における男性の役割を考える講座を開催する	なし	—	新	市民協働課
	なし	—	検	介護保険課
⑥ 福祉サービスを提供する市民活動団体や機関の活動を促進する	男女共同参画推進事業 ・市民活動団体等が企画する事業等に対する支援	A	継	市民協働課
	市民協働推進事業 ・市民協働事業補助金制度の周知及び交付	A	継	市民協働課
	社会福祉協議会運営費補助金 ・市民の活動の援助として、社会福祉協議会運営費補助金の内、ボランティアセンター運営費補助金としてボランティア養成、研修等を行う社会福祉協議会へ補助	A	継	地域福祉課
	やまびこ園維持修繕費 ・敦賀市立やまびこ園の施設維持修繕を行い、利用者の生活を支援	A	継	地域福祉課
	なし	—	検	介護保険課

施策13 バリアフリーの空間づくりを進める

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 市民が積極的にボランティア活動等に参加する				実施主体が市民のため記載なし
② ユニバーサルデザインに配慮した公共空間を整備する	市役所庁舎管理 ・庁舎内において、老若男女が利用しやすい空間整備を心がけている。	A	継	契約管理課
	男女共同参画センター管理運営事業 ・スロープの設置等により、利用しやすい施設となるよう配慮	A	継	市民協働課
	施設のバリアフリー化 ・出先施設において、誰もが利用しやすいよう玄関先に手すりやスロープを設置	B	継	地域福祉課
	子育て総合支援センター管理運営事業 ・入口へのスロープ設置や段差の解消、窓に転落防止柵の設置など利用しやすい構造に配慮している。	A	継	子育て総合支援センター
	児童文化センター管理運営事業 ・入口及び2階へのスロープを設置しているが、ベビーカー等が利用しやすい環境とはいえない。 (今後改修の予定)	D	検	児童文化センター
	介護基盤緊急整備等特別対策事業 ・認知症対応型通所介護事業所の新築整備 1事業所	A	継	介護保険課
	人道の港 敦賀ムゼウム(施設管理) ・障がい者用トイレ、エレベーターを設置している。 (従来より)	A	継	国際交流貿易課
	金ヶ崎公園整備事業 ・天筒山から金ヶ崎に通じる散策路を山側法面の土留め工H=400、L=75m並びに谷側路肩に擁壁H800~1000 L=27mを施工した。これにより落石防止、法面・路肩の崩壊防止や路面の平坦性を確保し、だれもが憩いの場や健康増進の場として訪れるように整備を図った。	A	継	都市政策課
JR敦賀駅バリアフリー化設備整備事業 ・高齢者、障がい者を含む全ての人の移動を円滑にできるような環境の整備の促進を図った。	A	継	駅周辺整備課	

② ユニバーサルデザインに配慮した公共空間を整備する	市有施設等の建設、改修時におけるバリアフリー化 ・中央、松原、中郷各小学校体育館スロープ設置、蓬萊公園多目的トイレ設置等	A	継	住宅政策課
	利用しやすい施設への取り組み ・入院・外来患者等に対しアンケートを実施し、また、敦賀病院運営モニター懇談会を開催し意見を聴取して患者へのサービス向上に努めている。	A	継	病院総務企画課
	施設入り口にスロープ等設置済み ・生涯学習センター 9地区公民館	A	継	生涯学習課
	図書館管理運営事業 ・スロープやエレベーター、多目的トイレ等を設置済	A	継	図書館
	博物館管理運営事業 ・入口には、可搬式のスロープで対応、エレベーターも設置済 ・博物館収蔵庫棟に多目的トイレを設置 (建設中・・・平成24年度中完成予定)	A	継	市立博物館
	傍聴席入口のバリアフリー化 ・議場傍聴席への出入りについては、階段のみとなっており、車椅子利用者が来場した際には職員が運ぶことに対応しているが、今年度は実績なし。	C	継	議会事務局

第2次つるが男女共同参画プラン具体的施策実施報告書

評価欄 A:成果ある B:やや成果ある C:どちらともいえない D:あまり成果ない E:成果ない

次年度欄 新:新規に取り組む 継:継続する 検:内容等を検討する 廃:廃止する

基本目標Ⅲ 男女共同参画のための仕事環境をつくる

基本課題(1) 仕事での啓発を行う

施策14 男女雇用機会均等法などの啓発を行う

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などを事業者、労働者双方へ啓発する	なし	—	検	総務課
	パートタイム労働法に対する支援 ・職員募集については、ホームページへの掲載、公共職業安定所へ求人申込みにより広報を行っている。	A	継	病院総務企画課
② 主体的に啓発を行う団体を支援する	なし	—	検	商工政策課
③ 相談内容に応じて適切に窓口を紹介する	相談事業 ・相談者に対し、適切な情報提供を実施	A	継	市民協働課
④ 男女共同参画に関する制度を導入する	代替職員の補充 ・休業している職員の事務分担等を考慮し、必要な代替職員を配置	A	継	総務課
	次世代育成支援対策行動計画の策定 ・策定済み	A	継	総務課

施策15 職場でのワーク・ライフ・バランスの啓発を行う

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 一人ひとりが望む働き方ができるよう、仕事と生活の調和の重要性を普及させる	リフレッシュ休暇の取得促進 ・夏季休暇とあわせて年次休暇を取得し、長期休暇の取得に努めるよう周知を行った。	A	継	総務課
	夏季休暇の取得促進 ・夏季休暇の取得促進を行った。(取得率90.7%)	A	継	総務課
	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画推進員(事業所)の研修会等で啓発	A	継	市民協働課

基本課題(2) 就職における男女共同参画を推進する

施策16 多様な働き方を尊重する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 各種休業制度の導入と利用、時差出勤、フレックス勤務制度など、個々の希望に応じた勤務が可能となる独自の仕組みを積極的に導入する	代替職員の補充 ・休業している職員の事務分担等を考慮し、必要な代替職員を配置	A	継	総務課
	次世代育成支援対策行動計画の策定 ・策定済み	A	継	総務課
	育児短時間勤務制度の導入 ・取得者19名	A	継	総務課
	労働環境の改善 ・育児短時間勤務制度を導入している。 取得者16名	A	継	病院総務企画課

施策17 子育て後の再就職など雇用支援を行う

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 再就職に向けての講座や研修会を実施する	なし	—	新	市民協働課
	講座開催情報の提供 ・ひとり親家庭に対して、講座の案内を各種申請時に周知した。	A	継	児童家庭課
② 求人に関する情報提供や再就職の相談・支援を行う	なし	—	検	総務課
	なし	—	新	市民協働課
	相談等への対応 ・ひとり親家庭に対して、就職等の相談や支援を行った。	A	継	児童家庭課
	ミニジョブカフェ敦賀運営事業費 (若年齢者就職支援事業費) ・概ね39歳未満の若者を対象とした職業適性診断、キャリアカウンセリング等の各種就職支援を実施	A	継	商工政策課
	高齢者活用生活援助サービス事業費補助金 ・介護についての技能講習、研修等の実施	B	廃	商工政策課
	高齢者活用子育て支援事業費補助金 ・乳幼児の育児支援、就学児童に対する支援等を行うため、技能講習、研修等の事業に対し補助	B	廃	商工政策課
	高齢者就業機会確保事業費補助金 ・高齢者の日常に密着した、就業機会の確保事業を実施	A	継	商工政策課
	敦賀雇用開発協議会補助金 ・サマー求人企業説明会への共同参加等、地元企業の従業員を確保するための事業を実施	A	検	商工政策課

施策18 男女の雇用促進を図るための能力向上を図る

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 職業能力開発講座への参加を促進する	なし	—	新	市民協働課
	講座開催情報の提供 ・ひとり親家庭に対して、助成制度を活用し、職業能力開発講座への参加を促した。	A	継	児童家庭課
	中小企業人材育成事業費補助金 ・中小企業者における人材育成研修に係る受講経費の一部を補助	B	継	商工政策課

基本課題(3) 勤労における男女共同参画を推進する

施策19 セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントのない職場づくりを推進する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する相談窓口を開設し、防止を図る	相談苦情処理窓口 ・相談窓口は、平成11年4月に設置済みであるが、今年度実績なし	C	継	総務課
	相談事業 ・相談窓口での対応と必要に応じて労働局等との連携	A	継	市民協働課
	セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントのない職場づくり ・総務企画課において相談対応している。	A	継	病院総務企画課

施策20 男女とも育児休業や介護休業をとりやすくする

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 休業制度等の周知や先進地事例の紹介を通じて制度の活用を図る	子育て支援ハンドブック ・育児休業の制度や出産・育児に係る支援措置等を庁内掲示板にて周知している。 平成22年度に内容を更新。	A	継	総務課
	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画推進員(事業所)の研修会等で啓発	A	継	市民協働課
	育児休業・介護休業の両性による取得の促進 ・必要に応じ、育児・介護休暇の制度説明を実施 取得者33名	A	継	病院総務企画課
② 育児・介護休業が取得しやすい職場の雰囲気をつくる	代替職員の補充 ・休業している職員の事務分担等を考慮し、必要な代替職員を配置	A	継	総務課
	育児・介護休業を取得しやすい職場環境づくり ・育児・介護休暇の制度を理解して、取得しやすい環境づくりをすることで取得率は100%に近い数字となっている。	A	継	病院総務企画課

施策21 管理職への登用や意思決定に際して女性の参画機会を広げる

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 人事考課制度を導入し女性職員を管理職等に積極的に登用する	管理職昇格試験制度 ・管理職、係長、主査昇格試験をそれぞれ実施 ・人事異動において、男女を問わず、客観的判断基準に基づき、昇格者を決定する。	A	継	総務課
② リーダーや管理職に就くための研修やキャリア・アップの機会を男女平等に与える	新任係長研修等各種研修 ・市が企画する研修及び派遣研修ともに男女平等に受講者を選定している。	A	継	総務課

基本課題(4) 農林水産業や自営業などで男女共同参画を推進する

施策22 女性の経営への参画機会を拡大する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 女性の農業委員の確保など、農業・漁業及び林業経営の方針決定過程へ女性の参画拡大を図る	農業委員会 委員総数16名 うち女性委員3名	A	継	農務課
	農業経営安定対策事業費補助金(担い手支援事業) ・女性、熟年労働者グループ(とんとん工房)に対し、特産品開発及び販売に係る経費を補助した。	A	継	農務課
	新規就農者育成支援事業費 ・新規就農をした方が円滑に就農するための就農環境整備や経営安定の支援を行った。(女性1名)	A	継	農務課
	なし	—	検	林務水産課
② 女性経営者の学習・研鑽活動を充実する	女性経営者の会事業補助金 ・女性経営者の自己研鑽、育成を支援	A	継	商工政策課
	その他諸経費(農業振興費) ・生活改善等の活動を積極的に実践している女性グループ「敦賀市生活改善グループ連絡研究会」に対し支援を行い、より良い農産漁村づくりと家庭づくりの方法を研究し実行することにより、生活改善の促進を図った。(会員数17名 全て女性)	A	継	農務課

第2次つるが男女共同参画プラン具体的施策実施報告書

評価欄 A:成果ある B:やや成果ある C:どちらともいえない D:あまり成果ない E:成果ない

次年度欄 新:新規に取り組む 継:継続する 検:内容等を検討する 廃:廃止する

基本目標Ⅳ 男女共同参画のまちづくりを推進する

基本課題(1) 地区コミュニティでのまちづくり活動で男女共同参画を推進する

施策23 あらゆる機会をとらえて啓発を行う

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 地域の施設やイベントを通じて啓発を行う	なし	—	新	市民協働課
② 区長やPTA会長等地域団体の代表または役員などへの女性の登用を促進する	区長連合会等への働きかけ ・各区における役員等への女性の登用促進を働きかけているが、あまり積極的な参画が見られなかった。	C	検	総務課
③ 男女共同参画の視点で地域防災活動や災害時要援護者支援、環境保全活動を行う	男女共同参画推進事業 ・第2次つるが男女共同参画プラン啓発事業において、男女共同参画の視点で地域での活動に取り組む重要性を提案	A	継	市民協働課
	障害者とともに学ぶ防災講座開催費 ・障がい者を中心に自主防災組織の方々などを対象に防災講座を開催 ・約60人参加 次年度以降は一般の出前講座で対応予定	C	廃	危機管理対策課
	災害時要援護対策等推進事業費 ・ひとり暮らし高齢者や障がい者等災害時要援護者の災害時における地域ぐるみの避難支援体制を整えることによって、スムーズな避難を支援 要援護者台帳 1,995名登録	A	継	地域福祉課
	環境保全活動など快適な生活環境づくりへの取り組み ・クリーンアップふくい大作戦 気比の松原での清掃活動 6月5日(日) 1,300人参加	A	継	環境課
	環境美化推進員活動 ・各地区に、地元から選任された環境美化推進員を配置し、家庭からでるごみの分別指導と、ごみステーションの美化を推進することで、地域の環境美化に貢献する。推進員総数257名 うち女性58名	A	継	清掃センター
④ 男女とも地区コミュニティの活動に積極的に参加する				実施主体が市民のため記載なし

基本課題(2) 市民活動団体における男女共同参画を推進する

施策24 まちづくり活動の団体を育成・支援する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① まちづくり活動についての情報提供や支援を行う	男女共同参画推進事業 ・つるが男女共同参画ネットワークの活動に対する支援を実施	A	継	市民協働課
	市民協働推進事業 ・市民活動団体等に市民協働事業補助金制度の周知及び交付を実施	A	継	市民協働課
	NPO等活動支援事業 ・市民活動団体等への情報提供や必要とする支援を実施	A	継	市民協働課

① まちづくり活動についての 情報提供や支援を行う	地域防災連絡協議会補助金 ・各地区の区長等で組織する自主的に防災活動へ取り 組む団体への支援	A	継	危機管理対策課
	環境みらいネットワークが行う環境活動推進への支援 ・つるが環境フェア 2月25日(土)、26日(日) 2,047人参加	A	継	環境課
	関係団体活動への支援 ・図書館ボランティアサークルに活動場所の提供 7グループ 70人	A	継	図書館
	地域コミュニティ運営事業費補助金 ・「創作和紙人形 紙わらべ資料館」の管理運営、 講座を実施	A	継	商工政策課
	クラフトマーケット開催事業費補助金 ・全国からクラフト創作者を招致するイベントを実施し、 中心市街地の賑わいを創出	B	継	商工政策課
	中心市街地賑い街づくり支援委託料 ・中心市街地の賑わいやコミュニティーの再生に寄与 するイベント等を支援	A	継	商工政策課
	つるが芭蕉紀行開催事業委託料 ・中心市街地の賑わいとコミュニケーションの創出を図る ため、「奥の細道」つるが芭蕉紀行及び芭蕉探訪 ウォークを実施	B	継	商工政策課
	敦賀まつり開催負担金 ・歴史と文化を市内外にアピールし、本市の商工業と 観光、伝統文化の継承と発展を図るため、敦賀まつり の開催にかかる経費を負担	A	継	商工政策課
	さくらの里実行委員会への支援 ・「さくらの里」整備事業に関する活動支援の一環と して、散策路の整備等のハード面を支援し、多くの 市民が憩える空間づくり	A	継	都市政策課
② NPO法人の設立に向けた 支援を行う	NPO等活動支援事業 ・個人や市民活動団体等からの相談に対応	A	継	市民協働課
③ まちづくり活動を活性化す る	自主学習教室の認定 ・生涯学習センターおよび9地区公民館 93教室	A	継	生涯学習課

基本課題(3) 市民の自主的なまちづくり活動を促進する

施策25 まちづくりにおける団体間でのネットワーク化を図る

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 多様なまちづくり団体の連 携を図り、活動を活発化する	NPO等活動支援事業 ・市民活動団体等の意見交換会を実施し、団体間の交 流を促進	A	継	市民協働課
	「さくらの里」整備事業 ・さくらの里の散策路等の整備を図ることにより市民ボラ ンティアを始めとする多くの市民が鑑賞し親しむことが 出来る空間を創設する。	A	継	都市政策課
② 市民からの意見を聞く場 で女性の参画を促進する	男女共同参画推進事業 ・各種委員会に多くの女性委員を登用するよう働きかけ	A	継	市民協働課
	広報モニター 総数10名 うち女性5名 ・広報紙や行政チャンネルなどに対して、毎月の提言書 等で、主婦や母親の立場としての意見をいただいている。	A	継	秘書広報課

② 市民からの意見を聞く場で女性の参画を促進する	さくらの里整備事業 ・実行委員会、オーナー会の意見等を参考に事業を実施した。オーナー会を計画したが、震災に配慮し中止した。	A	継	都市政策課
	都市美化活動 ・屋外広告物美化委員講習会の開催及び違反広告物除去作業を実施した。委員177名のうち女性52名	A	継	都市政策課
	駅周辺整備構想策定委員会 委員総数20名 うち公募委員2名	A	継	駅周辺整備課

第2次つるが男女共同参画プラン具体的施策実施報告書

評価欄 A:成果ある B:やや成果ある C:どちらともいえない D:あまり成果ない E:成果ない

次年度欄 新:新規に取り組む 継:継続する 検:内容等を検討する 廃:廃止する

◎ 男女共同参画の視点を取り入れた推進体制

基本課題(1) 世代や生活形態に応じたきめ細やかな広報と啓発を強化する

施策26 講座や講演会等を充実する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 地域・職場・家庭で男女共同参画を実践するための講座を開催する	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画推進講座 1回 40人参加	A	継	市民協働課
② 講座・講演会等開催時に一時保育を実施する	男女共同参画推進事業 ・講座等の開催時に託児を設定したが希望者なし	C	継	市民協働課
	保育サービスの提供 ・一時保育事業(7園) ・延長保育事業(8園) ・すみずみ子育てサポート事業(2ヶ所に委託)	A	継	児童家庭課
③ 広報紙やRCN行政チャンネル、FMラジオ、ホームページを積極的に活用して広報の継続と徹底を図る	男女共同参画推進事業 ・講座等の開催前後に記事掲載を依頼、作成	A	継	市民協働課

施策27 市民の意見を反映した情報紙をつくる

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 市民による男女共同参画情報紙を発行する	男女共同参画推進事業 ・男女共同参画推進情報紙「りぷる」発行 編集委員5名は男女共同参画推進員(地域)から募集	A	継	市民協働課

基本課題(2) 相談体制を充実する

施策28 性差に関する相談業務を充実する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 性による差別的取扱いに対する相談業務を充実する	相談事業 ・相談員を増員(1名→2名)し、相談日、時間を拡充 相談総件数322件(うちDV21件) ・相談窓口開設の周知広報を実施	A	継	市民協働課
② DVに対する相談や通報体制を確立し被害者を支援・救済する	相談事業 ・相談者又は関係機関からの情報により、二州健康福祉センター等と連携して実施 保護件数1件	A	継	市民協働課

基本課題(3) 男女共同参画を推進する人材を育成する

施策29 推進団体や様々な分野で活躍する人材を育成する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 男女共同参画推進団体等の活動を促進する	男女共同参画推進事業 ・つるが男女共同参画ネットワーク等の市民活動団体の活動を支援	A	継	市民協働課
② 様々な分野で活躍する人材を育成し、男女共同参画の実践を進める	男女共同参画推進事業 ・市民活動団体で活動している方や市民に男女共同参画の視点で活動していただけるよう働きかけ	A	継	市民協働課

基本課題(4) 政策決定・推進の場で男女共同参画を進める

施策30 市民参加と協働によるまちづくりを推進する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① NPO法人やボランティア等、市民活動団体設立・運営やイベント等の開催を支援する	NPO等活動支援事業 ・市内で活動する市民活動団体等への情報提供や広報等を実施	A	継	市民協働課
	国際交流団体活動支援事業 ・敦賀国際交流ネットワークへの支援 日本語教室 計2,101回、 日本語ボランティア講座 33名 つるが交際交流まつり 1回、 多文化共生セミナー 1回 消防署見学会 1回	A	継	国際交流貿易課
	中池見保全行動計画づくりワークショップの開催支援 ・3月9日(金)～3月11日(日) NPO法人ウエットランド中池見、 NPO法人中池見ねっと、敦賀市 共催	A	継	環境課
② 市職員が地域での活動を積極的に実践し、市民協働の意識高揚を図る	職員への地域活動参加の呼びかけ ・職員に対し、地区の行事等について積極的に参加するよう呼びかけを行った。	C	継	総務課
	市民協働推進事業 ・市内で活動する市民活動団体等の情報を提供 ・市民協働についての講座等の開催	A	継	市民協働課
③ 市長への提案メールや審議会への市民公募など、市民の幅広い市政参画を促進する	市長への提案メール、アクセス21事業 ・敦賀市政について、広く市民からの提案をいただいた。 提案メール248通 アクセス21 307件	A	継	秘書広報課
	金ヶ崎周辺整備構想市民ワークショップ(2回開催) 参加者延べ人数37名 うち公募による参加者延べ人数23名	A	廃	中心市街地活性化推進室
	金ヶ崎周辺整備構想策定委員会 委員総数17名 うち公募による委員2名	A	継	中心市街地活性化推進室
	男女共同参画推進事業 ・性別や年齢に関係なく、市政に参画できるよう働きかけ	A	継	市民協働課
	男女共同参画審議会 委員総数11名 うち公募委員3名	A	継	市民協働課
	原子力懇談会 委員総数16名 うち各種団体の代表者14名	A	継	原子力安全対策課
	シルバー交通安全推進員 40名 地区老人クラブからの推薦	A	継	生活安全課
	環境審議会 委員総数18名 うち公募委員5名	A	継	環境課
	水道水源保護審議会 委員総数18名 うち公募委員3名	A	継	環境課
	つるが環境みらいネットワーク 委員総数36名 うち公募委員7名	A	継	環境課
	なし	—	新	健康管理センター

③ 市長への提案メールや審議会への市民公募など、市民の幅広い市政参画を促進する	児童館運営委員会 ・委員総数12名は児童館が属する地域住民の代表者で構成	A	継	児童家庭課
	児童センター運営委員会 委員総数7名 うち市民団体委員4名	A	継	児童文化センター
	国民健康保険運営協議会 ・各種該当団体に委員の推薦依頼 委員総数11名	A	継	国保年金課
	介護保険運営協議会 委員総数10名 うち公募委員2名	B	継	介護保険課
	公設地方卸売市場運営協議会 委員総数10名 うち生産者代表、市場関係委員5名	A	継	農務課
	下水道使用料改定検討委員会 委員総数8名 うち公募委員1名	A	廃	下水道課
	まちづくり審議会 委員総数14名 うち公募委員2名	A	継	都市政策課
	さくらの里実行委員会 委員総数12名 うち団体関係委員5名	A	継	都市政策課
	駅周辺整備構想策定委員会 委員総数20名 うち公募委員2名	A	継	駅周辺整備課
	なし	—	検	生涯学習課
	図書館協議会 委員総数10名 うち関係市民団体委員4名	A	継	図書館
敦賀病院運営モニター 委員総数5名(全て公募) うち女性委員2名	A	継	病院総務企画課	

施策31 審議会等で女性委員を積極的に登用する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 各種審議会や委員会での女性の登用率向上を図る	情報公開・個人情報保護審査会 委員総数4名 うち女性委員1名	A	継	総務課
	情報公開・個人情報保護審議会 委員総数7名 うち女性委員2名	A	継	総務課
	住居表示審議会 委員総数11名 うち女性委員2名	A	継	総務課
	職員懲戒審査委員会 委員総数5名 うち女性委員1名	A	継	総務課
	選挙管理委員会 委員総数4名 うち女性委員1名	A	継	総務課
	公平委員会 委員総数3名 うち女性委員0名	E	継	総務課
	固定資産評価審査委員会 委員総数3名 うち女性委員0名	E	継	税務課
	原子力懇談会 委員総数16名 うち女性委員3名	A	継	原子力安全対策課
	金ヶ崎周辺整備構想策定委員会 委員総数17名 うち女性委員6名	A	継	中心市街地活性化推進室

① 各種審議会や委員会での女性の登用率向上を図る

男女共同参画推進事業 ・各種審議会や委員会に多くの女性委員を登用するよう働きかけ	A	継	市民協働課
男女共同参画審議会 委員総数11名 うち女性委員6名	A	継	市民協働課
一般廃棄物(ごみ)処理基本計画検討委員会 委員総数10名 うち女性委員3名 計画策定により年度内で廃止	A	廃	廃棄物対策課
ごみ分別減量等対策協議会 委員総数25名 うち女性委員10名	A	継	清掃センター
防災会議 委員総数31名 うち女性委員1名	A	継	危機管理対策課
国民保護協議会 委員総数30名 うち女性委員1名	A	継	危機管理対策課
地域公共交通会議 委員総数18名 うち女性委員2名	A	継	生活安全課
安全で安心なまちづくり会議 委員総数21名 うち女性委員2名	A	継	生活安全課
交通対策協議会 委員総数69名 うち女性委員1名	A	継	生活安全課
暴力追放敦賀市民会議 役員総数16名 うち女性委員1名	A	継	生活安全課
環境審議会 委員総数18名 うち女性委員3名	A	継	環境課
水道水源保護審議会 委員総数18名 うち女性委員4名	A	継	環境課
つるが環境みらいネットワーク 委員総数36名 うち女性委員9名	A	継	環境課
民生委員推薦会 委員総数14名 うち女性委員2名	A	継	地域福祉課
障害者自立支援給付審査会 委員総数10名 うち女性委員5名	A	継	地域福祉課
地域自立支援協議会 委員総数16名 うち女性委員2名	A	継	地域福祉課
災害時要援護者避難支援推進協議会 委員総数19名 うち女性委員4名	A	継	地域福祉課
健康管理センター運営協議会 委員総数17名 うち女性委員4名	A	継	健康管理センター
休日急患センター運営委員会 委員総数13名 うち女性委員1名	A	継	健康管理センター
児童館運営委員会 委員総数12名 うち女性委員5名	A	継	児童家庭課
次世代育成支援対策行動計画推進委員会 委員総数12名 うち女性委員5名	A	継	児童家庭課
児童センター運営委員会 委員総数7名 うち女性委員3名	A	継	児童文化センター
国民健康保険運営協議会 委員総数11名 うち女性委員3名	A	継	国保年金課

① 各種審議会や委員会での女性の登用率向上を図る

介護保険運営協議会 委員総数10名 うち女性委員3名	A	継	介護保険課
高齢者権利擁護連絡協議会 委員総数15名 うち女性委員2名	A	継	介護保険課
認知症高齢者及び障がい者徘徊等ネットワーク協議会 委員総数11名 うち女性委員0名	E	継	介護保険課
観光振興計画策定委員会 委員総数13名 うち女性委員1名	A	継	観光振興課
農業委員会 委員総数 16名 うち女性委員 3名	A	継	農務課
公設地方卸売市場運営協議会委員 委員総数 10名 うち女性委員 2名	A	継	農務課
下水道使用料改定検討委員会 委員総数8名 うち女性委員2名 検討終了により年度内で廃止	A	廃	下水道課
都市計画審議会 委員総数13名 うち女性委員1名	A	継	都市政策課
まちづくり審議会 委員総数14名 うち女性委員4名	A	継	都市政策課
さくらの里実行委員会 委員総数12名 うち女性委員2名	A	継	都市政策課
駅周辺整備構想策定委員会 委員総数20名 うち女性委員2名	A	継	駅周辺整備課
敦賀駅周辺デザインガイドライン専門部会 委員総数5名 うち女性委員1名	A	継	駅周辺整備課
敦賀駅西地区土地区画整理審議会 委員総数10名 うち女性委員1名	A	継	駅周辺整備課
教育委員会 委員総数5名 うち女性委員1名	A	継	教育総務課
敦賀っ子教育審議会 委員総数14名 うち女性委員0名	E	継	学校教育課
奨学生選考委員会 委員総数6名 うち女性委員0名	E	継	学校教育課
通学区域審議会 委員総数12名 うち女性委員1名	A	継	学校教育課
心身障害児就学指導委員会 委員総数25名 うち女性委員13名	A	継	学校教育課
学び・育み委員会 委員総数10名 うち女性委員2名	A	継	学校教育課
中学校のあり方検討委員会 委員総数18名 うち女性委員2名	A	廃	学校教育課
子どもサポート委員会 委員総数11名 うち女性委員5名	A	継	学校教育課
社会教育委員会 委員総数15名 うち女性委員6名	A	継	生涯学習課
公民館運営審議会 委員総数45名 うち女性委員14名	A	継	生涯学習課

① 各種審議会や委員会での女性の登用率向上を図る	図書館協議会 委員総数10名 うち女性委員5名	A	継	図書館
	少年自然の家運営協議会 委員総数5名 うち女性委員1名	A	継	少年自然の家
	文化財保護審議会 委員総数12名 うち女性委員2名	A	継	文化振興課
	博物館協議会 委員総数8名 うち女性委員1名	A	継	市立博物館
	建物修復検討委員会 委員総数7名 うち女性委員1名	A	継	市立博物館
	スポーツ振興審議会 委員総数7名 うち女性委員2名	A	継	スポーツ振興課
	監査委員 委員総数3名 うち女性委員0名	E	継	監査委員事務局

施策32 管理職等に女性職員を積極的に登用する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 人事考課制度の活用により女性職員を管理職等へ積極的に登用する	管理職昇格試験制度 ・管理職、係長、主査昇格試験をそれぞれ実施 ・人事異動において、男女を問わず、客観的判断基準に基づき、昇格者を決定する。	A	継	総務課

基本課題(5) 庁内推進体制を充実する

施策33 男女共同参画の推進拠点を充実する

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① 男女共同参画推進団体等の活動を促進する	男女共同参画推進事業 ・つるが男女共同参画ネットワーク等の市民活動団体の活動を支援	A	継	市民協働課
② 男女共同参画室を中心に全庁的な推進体制を構築する	男女共同参画推進事業 ・敦賀市男女共同参画推進会議での働きかけを強化	A	継	市民協働課

施策34 各部署の事業で参画を進める

計画項目	平成23年度実績	評価	次年度	課名
① あらゆる広報・出版物等で男女の人権をふまえた表現に配慮する	市ホームページでの表現等 ・高齢者や身体の不自由な方など、どなたでもわかりやすいユニバーサルデザインに配慮したホームページを構築(平成20年11月対応済)	A	継	情報管理課
	広報紙発行、CATV行政チャンネル放映委託事業 ・広報紙や行政チャンネルの中で、男女が平等に表現されているように映像編集やイラスト使用等を心がけた。	A	継	秘書広報課
	男女共同参画推進事業 ・広報紙や情報紙、ホームページ等の記載事項に配慮 ・第2次つるが男女共同参画プラン啓発パンフレット(小学校高学年対象)の記載事項に配慮	A	継	市民協働課

① あらゆる広報・出版物等で男女の人権をふまえた表現に配慮する	学生募集パンフレット作成 ・看護職は、女性の職業と思われがちのため、男子学生にも興味を持っていただけるよう学校内の「在学生や卒業生の声」の欄に男子の写真やコメントを掲載し、男女学生の入学増に努める。	A	継	看護専門学校
	広報紙の特集記事 ・交通、消費者行政 各1回掲載する際、老若男女に配慮した内容とした。	A	継	生活安全課
	中池見人と自然のふれあいの里パンフレット ・誰でも見やすく、老若男女に配慮した内容としている。	A	継	環境課
	地域子育て支援センター事業 ・ほほえみ通信の発行にあたり、人権尊重やわかりやすい表現を用いるなどの配慮をしている。	A	継	子育て総合支援センター
	観光パンフレット発行 ・外国籍の旅行者及び住民向けに外国語版の市内観光案内パンフレットを作成し、配布した。 ※英語、中国語(繁体字・簡体字)、ロシア語、ハングル	A	継	観光振興課
② 男女共同参画社会の実現に向けて、市行政の取り組み状況を把握・評価する	男女共同参画推進事業 ・各課の施策実施状況を照会し、把握・公表	A	継	市民協働課
③ 男女共同参画の視点での事業を実施するため、職員の研修を行うなど意識の高揚を図る	なし	—	検	総務課
	なし	—	新	市民協働課